

第1日 3月27日(土) 9:00~10:30

時間	果樹 I 1	果樹 II 2	野菜 I 3	野菜 II 4	花き I 5	利用 I 6
9:00	<p>マーカー・遺伝子解析 (ニホンナシ) 太田垣駿吾</p> <p>果 001 ニホンナシ×イワテヤマナシ交雑集団における香り関連遺伝子に連鎖する DNA マーカーの開発 ○服部哲士¹・鈴木光宏²・大原朋花³・岸本祐子³・國久美由紀⁴・保坂ふみ子⁴・辻野希⁴・吉田康子²・高田教臣⁴・齋藤寿広⁵・山本俊哉⁵・片山寛則²(¹神戸大農学部,²神戸大院農学研究科食資源センター,³神戸大院農学研究科,⁴農研機構果樹茶部門,⁵農研機構知的財産部)</p>	<p>ニホンナシ 関連栽培</p> <p>果 016 果育成系統 'ナシ福島7号' 果実のニホンナシ黒星病耐病性 ○芝祥太郎・藤田剛輝(福島県農業総合センター果樹研究所)</p>	<p>イチゴ(栽培・着果) 吉田康徳</p> <p>野 001 イチゴ '紅ほっぺ' および 'きらび香' の肥料吸収特性と植物体内分布 ○池ヶ谷篤^{1,2,3}・河田智明²・井狩徹²・江本勇治⁴・佐藤陽介²・竹内隆^{1,2}・伊藤聖子^{3,5}・新井映子^{3,5}(¹静岡農林環境専門職大短大,²静岡農林技研,³静岡県大大学院食生命科学総合学術,⁴静岡農林技研果樹研セ,⁵静岡県大食品栄養科学部)</p>	<p>トマト I (栽培) 池田裕樹</p> <p>野 025 トマト苗の形態形成に対する気温と根域温度の相互関係 ○窪田聡・石川徹・稲葉みちる・村上萌菜・磯野瞳・村松嘉幸・水田大輝(日本大生物資源科学部)</p>	<p>病虫害・生理障害 志村華子</p> <p>花 001 バラへの UV-B 照射によるバラ病虫害の防除 ○川端歩夢¹・増田紗穂²・田口栄一²・大久保佑馬¹・林孝洋^{1,3}・細川宗孝^{1,3}(¹近大農²ネオアグリアース(株),³ATIRI)</p>	<p>スモモ・カンキツ 収穫後生理 立木美保</p> <p>利 001 異なる貯蔵温度および 1-MCP 処理がニホンスモモ 5 品種の品質保持期間および劣化影響 ○保谷野真由¹・吉田実花²・馬場正²(¹東京農大農学研究所,²東京農大農学部)</p>
9:15	<p>果 002 リンゴ・ナシ属 S-RNase 遺伝子の強い保存性 ○今井剛・土師岳(農研機構果樹茶部門)</p>	<p>果 017 ニホンナシ '秋泉' の紫変色枝枯症の発生要因の推定 ○長澤正士¹・照井真²・熊谷一¹(¹秋田県果樹試験場天王分場,²秋田県果樹試験場)</p>	<p>野 002 イチゴ養液栽培における個体群光合成速度と PPF および葉面積との関係 ○大石直記²・二俣翔²・貫井秀樹²・大場聖司²・柳瀬恵(静岡農林技研)</p>	<p>野 026 根域環境条件が養液栽培したγ-アミノ酪酸 (GABA) 高含有トマト品種の収量および品質に及ぼす影響 ○篠原友里¹・藤内直道^{2,3}・高山真理子²・江面浩²・福田直也²(¹筑波大大学院生命環境科学研究科,²筑波大生命環境系,³愛媛大学院農学研究科)</p>	<p>花 002 <i>Fusarium solani</i> 福岡菌株に対するトルコギキョウ品種の抵抗性評価 ○安永智希¹・瀬戸山修仁¹・佐藤衛²・小野崎隆³・川勝恭子³(¹福岡県農林業総合試験場資源活用研究センター,²農研機構遺伝資源センター,³農研機構野菜花き部門)</p>	<p>利 002 ウンシュウミカンの果皮におけるカロテノイドとクロロフィル代謝に及ぼすオキニチンおよび 1-メチルシクロプロペンの影響 ○村上欽¹・稲葉迅¹・馬剛^{1,2}・張鳳翠²・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・松本光³・加藤雅也^{1,2}(¹静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部,³農研機構果樹茶部門)</p>
9:30	<p>果 003 ニホンナシ '二十世紀' の染色体規模のゲノム配列の構築 ○白澤健太¹・板井章浩²・磯部祥子¹(¹かずさ DNA 研,²京都府大)</p>	<p>果 018 振動硬度計を用いたニホンナシ '豊水' の熟度判別 ○吉田明広・押田正義(千葉県農林総合研究センター)</p>	<p>野 003 育苗時の明期時間および遠赤色光の有無がイチゴ実生苗の花成に及ぼす複合影響 ○鶴山浄真^{1,2}・小堀純奈³・小栗速斗³・西香修志³・川本雄大⁴・北村八裕³・井口工⁴・渋谷俊夫²(¹山口農林総技セ,²大阪府大生命環境科学研究科,³三重農研,⁴香川農試)</p>	<p>野 027 トマト栽培施設内における高濃度局所施用時の CO₂ の動態に関する数値計算 第 2 報 一換気動作時における有効性評価と CO₂ ダクト位置の検討 ○伊吹竜太¹・新村素晴²(¹宮城大食産業学群,²誠和)</p>	<p>花 003 福岡県で分離された <i>Fusarium oxysporum</i> 菌株の病原性検定およびトルコギキョウにおける抵抗性の品種・系統間差異 ○瀬戸山修仁¹・安永智希¹・佐藤衛²・川部眞登²・川勝恭子²・近藤孝浩³(¹福岡農林試資源セ,²農研機構,³福岡園振課)</p>	<p>利 003 エチレン処理と貯蔵温度が '小原紅早生' ウンシュウミカン果実の着色に及ぼす影響 ○飯田真穂¹・大槻巧²・岡田留伊²・寒川萌香¹・阿部大吾³・赤木剛士^{1,2}・牛島幸一郎^{1,2}・久保康隆^{1,2}(¹岡山農学部,²岡山大院環境生命科学研究科,³農研機構西日本農研)</p>
9:45			<p>野 004 ブラシノステロイド欠損二倍体イチゴにおける雌性性低下の原因解明 ○中村郁子・石井ひかり・石川亜美・嶋田幸久(横浜市大・木原生研)</p>	<p>野 028 燃焼 CO₂ 局所施用が形成する CO₂ 濃度分布測定方法およびトマト群落内の濃度特性解析 ○新村素晴¹・伊吹竜太²(¹誠和,²宮城大)</p>	<p>花 004 トルコギキョウの立枯病抵抗性育種に関する研究 (第 3 報) MAFF712411 菌株に対する抵抗性の品種・系統間差異 ○小野崎隆¹・佐藤衛²・川部眞登¹・川勝恭子¹・福田直子¹(¹農研機構野菜花き部門,²農研機構遺伝資源センター)</p>	
10:00	<p>マーカー・遺伝子解析 (カンキツ・ブドウ) 古藤田信博</p> <p>果 004 PCR とアガロースゲル電気泳動によってカンキツ雌性不稔性実生を選抜できる DNA マーカーの開発 ○後藤新悟¹・藤井浩¹・濱田宏子¹・太田智^{1,2}・野中圭介¹・島田武彦¹(¹農研機構果樹茶部門,²現静岡県立農林環境専門職大)</p>	<p>ニホンナシ・ キウイフルーツ 島田智人</p> <p>果 019 黄色果肉を有するイワテヤマナシ遺伝資源のカロテノイド組成 ○大原朋花¹・金沢功²・片山寛則³(¹神戸大院農学研究科,²吉備国際農学部,³神戸大院農学研究科食資源センター)</p>	<p>その他 I (栽培) 村上健二</p> <p>野 005 希土類錯体利用光波長変換フィルムが水耕栽培スライスチャードの生育に及ぼす影響 ○櫻井結希穂¹・富田琴乃¹・実山豊¹・鈴木卓¹・庄司淳²・長谷川靖哉²(¹北海道大院農学研究科,²北海道大院工学研究院)</p>	<p>トマト 2 (育種・生育生理) 村上賢治</p> <p>野 029 トマトのモデル品種 'Micro-Tom' の果実重を制御する QTL の機能解明と候補遺伝子の探索 ○西田敦¹・滝澤理仁²・西村和紗¹・間合絵里¹・元木航¹・山崎彬¹・中野龍平¹・中崎鉄也¹(¹京都大院農学研究科,²龍谷大農学部)</p>	<p>育種・品種特性 I 小野崎隆</p> <p>花 005 皇帝ダリア由来のダリアうどんこ病抵抗性の遺伝様式および制御遺伝子の調査 ○出口亜由美¹・西家相生¹・杉田晴哉¹・Nay Lin, Oo¹・鹿島誠²・三吉一光¹(¹千葉大院園芸学研究科,²青学大理工学部)</p>	<p>カンキツ収穫後生理 久保康隆</p> <p>利 004 カンキツ果実のフラボノイド生合成の調節におけるフラボノイドヒドロキシラーゼの役割 ○山本梨沙¹・馬剛^{1,2}・張鳳翠²・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・加藤雅也^{1,2}(¹静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部)</p>
10:15	<p>果 005 BR 合成遺伝子 <i>Yv90D1</i> によるブドウの茎伸長効果の解明 ○榎真一¹・田中啓介²・森山綾音¹・半谷紀道¹・鈴木俊二¹(¹山梨大ワイン研セ,²東京農大生物資源ゲノム解析セ)</p>	<p>果 020 ニホンナシのジョイント V 字トレス樹形における自動走行車利用によるせん定及び収穫作業の省力化 (第 2 報) ○関達哉¹・廣瀬恭祐¹・伊藤彰倫¹・柴田健一郎(神奈川農技セ)</p>				<p>利 005 カンキツの培養したフラバドにおけるカロテノイド集積に及ぼすアブシジン酸受容体阻害剤の影響 ○北村陽¹・馬剛^{1,2}・張鳳翠²・八幡昌紀^{1,2}・山脇和樹^{1,2}・竹内純^{1,2}・轟泰司^{1,2}・加藤雅也^{1,2}(¹静岡大院総合科学技術研究科,²静岡大農学部)</p>

時間	果樹 I 1	果樹 II 2	野菜 I 3	野菜 II 4	花き I 5	利用 I 6
10:30	果 006 ブドウにおける二次代謝産物輸送に関わる MATE 型輸送体ファミリーのゲノムワイド解析 ○渡部めぐみ・太田垣駿吾・松本省吾・白武勝裕(名古屋大院生命科学学研究所)	果 021 キウイフルーツ雄品種における結果母枝へのポリエチレンフィルム被覆が発芽、開花および花粉発芽率に及ぼす影響 ○岡田雅道(愛媛果樹研セ)	野 006 異なる光条件下においてトラフグ飼育水がアイスプラントの生育に及ぼす影響 ○山根健治 ¹ ・藤本月花 ¹ ・大和勇輝 ¹ ・前田勇 ¹ ・飯郷雅之 ¹ ・池口厚男 ¹ ・Kim Hye-Ji ² (¹ 宇都宮大農, ² Purdue 大園芸・造園学科)	野 030 トマトの染色体断片置換系統 IL5-4 における果実の高糖度化および尻腐れ発生要因の解明 ○松本千紘 ¹ ・谷田春葉 ¹ ・早川智恵 ^{1,2} ・星野幸一 ² ・平井英明 ^{1,2} ・加藤一幾 ³ ・池田裕樹 ^{1,2} (¹ 宇都宮大院地域創生科学研究科, ² 宇都宮大農学部, ³ 東北大院農学研究科)	花 006 ツツジ属植物の遺伝資源の活用に関する研究(第48報)見染性を有する常緑性ツツジ交配育成系統の各種特性 ○河相海 ¹ ・郷原優 ² ・太田陽哉 ¹ ・中務明 ³ ・小林伸雄 ³ (¹ 島根大院自然科学研究科, ² 鳥取大院連合農学研究科, ³ 島根大生物資源科学部)	利 006 "太田ボンカン"のフラバドにおけるカロテノイドおよびクロロフィル代謝に及ぼす植物ホルモンの影響 ○北谷友梨佳 ¹ ・望月春奈 ² ・馬剛 ^{1,2} ・張嵐翠 ² ・八幡昌利 ^{1,2} ・山脇和樹 ^{1,2} ・加藤雅也 ^{1,2} (¹ 静岡大院総合科学技術研究科, ² 静岡大農学部)
10:45				野 031 トマト果実における GCaMP6 を用いたカルシウムイメージング ○堀千秋 ¹ ・栗原大輔 ² ・大村道明 ¹ ・西山学 ¹ ・金山喜則 ¹ ・加藤一幾 ¹ (¹ 東北大院農学研究科, ² 名古屋大トランスフォーマティブ生命分子研)	花 007 秋白輪ギク系統 '111' へのシンクログロ放射光照射による莖長変異 ○白石和弥・東山拓郎(福岡県農林業総合試験場資源活用研究センター 苗木・花き部)	
10:50						
11:00	遺伝子解析等 (モモ・ブルーベリー) 齋藤隆徳 果 007 モモ果肉の溶質・不溶質を制御する Melting Flesh (M) 遺伝子座のサクラ属での進化 ○牛島幸一郎 ¹ ・河井崇 ¹ ・秋田香雅里 ¹ ・渡邊映音 ¹ ・浅野貴洋 ¹ ・高田大輔 ² ・佐藤尊 ² ・福田文夫 ¹ ・中野龍平 ³ (¹ 岡山大院環境生命, ² 福島大農学類, ³ 京都大農学)	ニホンナシ・ パインアップル 堀井幸江 果 022 施肥時期の春への変更がニホンナシ '幸水' および '豊水' の発芽不良発生に及ぼす影響 ○腰替大地 ¹ ・坂上陽美 ¹ ・阪本大輔 ² ・杉浦裕義 ² ・木崎賢哉 ¹ ・内野浩二 ¹ ・杉浦俊彦 ² (¹ 鹿児島農総セ果樹・花き, ² 農研機構果樹茶部門)	ウリ科(育種・栽培) 藤尾拓也 野 007 奈良県農業研究開発センターが保有するスイカ系統における炭疽病抵抗性の遺伝様式 ○松尾宏樹 ¹ ・峯圭司 ² ・佐野太郎 ^{2,3} ・米田祥二 ² ・吉岡洋輔 ⁴ (¹ 筑波大院生命環境科学研究科, ² 奈良農研セ, ³ 奈良県担い手・農地マネジメント課, ⁴ 筑波大生命環境系)		花 008 炭素イオンビーム照射雄性配偶子に起因する異常胚発生過程の解析 ○村田宗謙 ¹ ・林依子 ² ・阿部知子 ² ・星野洋一郎 ³ ・國武久登 ¹ ・平野智也 ^{1,2} (¹ 宮崎大院農学研究科, ² 理化学研究所仁科加速器科学研究センター, ³ 北海道大北方生物圏フィールド科学センター)	野菜品質評価・ 鮮度保持 鈴木康生 利 007 探針エレクトロスプレーイオン化タンデム質量分析(PESI/MS/MS)を用いた園芸作物のアントシアニン分析 ○石橋美咲 ¹ ・財津桂 ^{2,3} ・原田亮太 ¹ ・瀧萌子 ¹ ・太田垣駿吾 ¹ ・松本省吾 ¹ ・白武勝裕 ¹ (¹ 名古屋大院生命科学学研究所, ² 名古屋大高等研究院)
11:15	果 008 倍数性モデルに基づくサザンハイブッシュブルーベリーのゲノムワイドアソシエーション解析 ○長坂京香 ¹ ・西山総一郎 ¹ ・藤川真央 ¹ ・山根久代 ¹ ・白澤健太 ² ・Babiker, Ebrahiem ³ ・田尾龍太郎 ¹ (¹ 京都大院農学研究科, ² かずさ DNA 研, ³ USDA-ARS)	果 023 カルシウムの施用および断根処理がニホンナシ '王秋' の果肉障害の発生に及ぼす影響 ○島田智人 ¹ ・井上博道 ² ・浅野亘 ¹ ・柴崎茜 ¹ (¹ 埼玉農工研セ, ² 農研機構果樹茶部門)	野 008 誘引枝の更新方法が抑制キュウリの生育と収量および作業量に及ぼす影響 ○鶴生川雅己・唐澤智(群馬県農業技術センター)	ビーマン・トウガラシ I (育種) 田中義行 野 032 灌注接種および浸根接種によるビーマン疫病抵抗性検定法 ○松永啓・宮武宏司・新村芳美・齊藤猛雄(農研機構野菜花き研究部門)	成分・色・香り・ その他 野田尚信 花 009 ダリア花弁における液胞内アントシアニン凝集体の形成に関わる色素蓄積 ○玉井孝典 ¹ ・立澤文見 ² ・出口亜由美 ¹ ・三吉一光 ¹ (¹ 千葉大院園芸学研究所, ² 岩手大農学部)	利 008 イチゴ品種 '大分6号' と 'さきはのか' の収穫後の低温保存下における糖酸組成、硬度、細胞壁成分の変化 ○安部良樹 ¹ ・佐野一成 ¹ ・池永亜希子 ² (¹ 大分産業科セ, ² 大分農水産指指セ)
11:30	果 009 CRISPR/Cas9 によるハイブッシュブルーベリーにおけるゲノム編集 ○大森真史 ¹ ・山根久代 ¹ ・刑部祐里子 ² ・刑部敬史 ² ・田尾龍太郎 ¹ (¹ 京都大院農学研究科, ² 徳島大生物資源産業学部)	果 024 活性炭によるニホンナシのいや地現象軽減効果 ○戸谷智明 ¹ ・峰崎達也 ² ・押田正義 ¹ ・藤井義晴 ³ (¹ 千葉県農総研セ, ² 味の素ヘルシーサプライ, ³ 東京農工大院)	野 009 単為結果性ニホンカボチャ 'OMI-P' の果実形成に関するオミックス解析 ○小川萌 ¹ ・滝澤理仁 ² ・永野稔 ² ・小嶋美紀子 ³ ・竹林裕美子 ³ ・榎原均 ^{3,4} ・元木航 ¹ ・間合絵里 ¹ ・西村和紗 ¹ ・山崎彬 ¹ ・中野龍平 ¹ ・中崎鉄也 ¹ (¹ 京都大院農学研究科, ² 龍谷大農学部, ³ 名古屋大院生命科学学研究所, ⁴ 理研 CSRS)	野 033 ベゴモウイルス PepYLCIV に対して抵抗性を示すトウガラシ (<i>Capsicum annuum</i>) 素材 ○森菜美子 ¹ ・堀内亮 ² ・渡邊智帆 ² ・白銀隼人 ³ ・Kesumawati, Ely ⁴ ・小枝壮太 ^{1,2} (¹ 近畿大院農学研究科, ² 近畿大農学部, ³ (株)タキイ種苗, ⁴ Syiah Kuala University)		利 009 遺伝子発現を利用したキャベツ鮮度の客観的評価法開発と貯蔵に伴う部位別変化 ○永田雅晴・浅井幸・中村宣貴(農研機構食品部門)
11:45		果 025 保温開始時期の違いがパインアップルの糖及び有機酸含量に及ぼす影響 ○那都朝至 ¹ ・井上裕嗣 ¹ ・大嶺悠太 ² ・前川龍太 ² ・竹内誠人 ² (¹ 沖縄県農業研究センター石垣支所, ² 沖縄県農業研究センター名護支所)	野 010 ズッキーニ (<i>Cucurbita pepo</i>) 果皮色に係る色素組成の相違および原因遺伝子座の同定 ○水野真二・前田伊織・上吉原祐亮・立石亮・新町文絵・渡辺慶一(日本大生物資源科学)	野 034 シシトウの低辛味形質の遺伝 ○村上賢治 ¹ ・田淵翔太 ¹ ・板折真澄 ¹ ・細川宗孝 ² (¹ 石川県立大生物資源環境学部, ² 近畿大農学部)	花 010 質量分析計を用いた multiple reaction monitoring (MRM) 法によるアサガオ FT タンパク質の定量法 ○森仁志・香村祐太郎・向井遙之(名古屋大院生命科学学)	利 010 Active-MAP で貯蔵したグリーンアスパラガス若茎の糖含量に及ぼす酸濃度の影響 ○池田駿雄 ¹ ・熊野貴史 ² ・実山豊 ¹ ・鈴木卓 ¹ (¹ 北大院農, ² Bejo Japan (株))
12:15						

第1日 3月27日(土) 14:00 ~ 16:00

時間	果樹 I 1	果樹 II 2	野菜 I 3	野菜 II 4	花き I 5	利用 I 6
14:00			<p>アブラナ科(栽培・花成) 遠藤みのり</p> <p>野 011 収穫前の UV 照射および収穫後の貯蔵温度・貯蔵中の弱光照射の組合せがコマツナの機能性成分に及ぼす影響 ○彦坂晶子・原田真生・後藤英司(千葉大院園芸学研究所)</p>	<p>トウガラシ 2 (育種) 白澤健太</p> <p>野 035 トウガラシ果皮におけるカプサイシノイド生合成と組織学的特徴の関連 ○根本和香那・大野翔・土井元章・田中義行(京都大院農学研究科)</p>	<p>遺伝子解析 I 白武勝裕</p> <p>花 011 ブーゲンビリア苞の不安定なベタレイン着色に関わる small RNA のプロファイル ○大野翔・横嶋理華子・土井元章(京都大院農学研究科)</p>	
14:15			<p>野 012 気象データと生育指標による秋まき年内どりダイコンの根重の予測モデルの開発 ○小林孝太郎・齊藤俊一・清水水健(千葉県農林総合研究センター)</p>	<p>野 036 トウガラシ (<i>Capsicum chinense</i>) 果実の外果皮表面に見られる凸凹の組織形態学および遺伝学的研究 ○中野龍太郎・小枝壮太(近畿大院農学研究科)</p>	<p>花 012 Inheritance and genetic analysis of double flower trait of petunia ○謝童・河鶴実之(東京大院農学生命科学研究科)</p>	
14:30			<p>野 013 ダイコンの FT タンパクを検出するペプチド抗体の開発 ○元木航¹・木下有羽¹・中野龍平¹・細川宗孝^{2,3}・中崎鉄也¹(¹京都大院農学研究科,²近畿大農学部,³ATIRI)</p>	<p>野 037 トウガラシにおける新規 leaky <i>pAMT</i> アレルの同定とそれが示す機能欠損アレルの段階的な成立過程 ○田中義行¹・根本和香那¹・大野翔¹・土井元章¹・三澤悠貴²・佐野香織³・中谷祥恵²・古旗賢二²(¹京都大院農学研究科,²城西大院薬学研究科,³城西大理学部)</p>	<p>花 013 カーネーションにおける <i>FLC</i> オルソログの発現ならびに機能解析 ○小西清香¹・八木雅史²・岡本花弥¹・岩崎万由子¹・山口博康²・宇野雄一¹(¹神戸大院農学研究科,²農研機構野菜花き部門)</p>	
14:45				<p>野 038 トウガラシ少種子突然変異体 <i>tn-1</i> において着果不良を引き起こす原因の探索 ○日下宏和・松本祐樹・土井元章・田中義行・大野翔・山崎彬(京都大院農学研究科)</p>		
15:00			<p>その他 2 (栽培) 東出忠桐</p> <p>野 014 Effect of water temperature on the morphological and photosynthetic characters of spinach under high temperature conditions grown hydroponically ○王蕊・箕雄介・岩崎泰永・磯崎真英(農研機構野菜花き部門)</p>		<p>遺伝子解析 II・ 遺伝資源 藤本龍</p> <p>花 014 ツツジ属植物の遺伝資源の活用に関する研究(第49報) SSR マーカー解析による産地別キントツジとツツジ園芸品種の遺伝的関係 ○太田陽哉¹・須貝杏子²・河相海¹・立川大貴²・中務明²・小林伸雄²(¹島根大院自然科学研究科,²島根大生物資源科学部)</p>	
15:15			<p>野 015 植物工場で栽培したアオジソの有成分含量に及ぼすジャスモメートの効果 ○畦地学¹・竹田恵美²・山口夕¹(¹大阪府立大院生命環境科学研究科,²大阪府立大院理学系研究科)</p>		<p>花 015 ハイスルーブットシーケンシング技術を利用したピンク系品種のキク 'セイアラベラ' 花卉の転写産物解析 ○加星光子^{1,2}・佐々木克友¹・間電太郎¹(¹農研機構野菜花き部門,²日本学術振興会(RPD))</p>	
15:30					<p>花 016 キク属モデル系統 Gojo-0 の高精度全ゲノム配列決定とポジショナルクローニングへの活用 ○中野道治¹・平川英樹²・豊田敦³・伊藤武彦⁴・白澤健太²・磯部祥子²・谷口研至¹・草場信¹(¹広島大院統合生命科学研究科,²かずさ DNA 研,³遺伝研,⁴東京工業大院)</p>	
15:35						
16:00						

時間	果樹 I 1	果樹 II 2	野菜 I 3	野菜 II 4	花き I 5	利用 I 6
9:00	<p>ブドウ1 塩崎修志</p> <p>果 010 アラントインは醸造用ブドウ果皮のアントシアニン蓄積を促進する ○森山綾音¹・野尻増俊²・渡邊剛⁴・榎真一¹・鈴木俊二¹(山梨大ワイン科学研究センター,²株式会社カネカ)</p>	<p>核果類他 河井崇</p> <p>果 026 奄美大島における露地栽培スモモ‘カラリ’の収量と冬季の気温との関係 ○坂上陽美¹・重田康治²・徳永太蔵¹(鹿児島農総セ大島,²大和村役場)</p>	<p>タマネギ (栽培・遺伝子解析) 平田翔</p> <p>野 016 秋田県の秋植えタマネギにおける倒伏後日数の違いが収量および品質に及ぼす影響 ○林智仁^{1,2}・本庄求³・伊藤晶⁴・神田啓臣¹・今西弘幸¹・北本尚子¹・吉田康徳¹(¹秋田県大生物資源科学部,²大潟村,³秋田農試,⁴秋田普及)</p>	<p>トウガラシ3 (遺伝子解析) 本多和茂</p> <p>野 039 鳥取県在来甘トウガラシ品種‘三宝大甘長’(<i>Capsicum annuum</i>)における非辛味性原因遺伝子の特定 ○山口萌絵¹・近藤文哉²・根本和洋³・松島憲一³(¹信州大農学部,²信州大院総合理工学研究所,³信州大学術研究院(農))</p>	<p>育種・品種特性 II・栽培・作型 廣住豊一</p> <p>花 017 セントポーリアにおける短期間の10℃処理による低温順応 ○久保香奈衣¹・津崎智久¹・細川宗孝^{1,2}(¹近畿大農,²近大アグリ技研)</p>	<p>エディブルコーティング 加藤雅也</p> <p>利 011 Effect of 1-MCP on ethylene production and quality attributes of pear and apple fruit during long term storage ○Kazimi, Hakim¹・大槻巧¹・岡田留伊¹・寒川萌香²・飯田真穂²・牛島幸一郎^{1,2}・Mitalo, Oscar¹・Azimi, Azimullah¹・久保康隆^{1,2}(¹岡山大院環境生命科学研究科,²岡山大農学部)</p>
9:15	<p>果 011 ブドウ(‘シャインマスカット’)における成熟期による皮ごと食べやすさ及び果実糖度の推移 ○青戸貞夫¹(¹鳥根県農業技術センター)</p>	<p>果 027 アンチセンスオリゴを用いた花粉側遺伝子の一過的発現抑制によるサクランボの自家不和合性の人為制御試験 ○大野健太郎・田尾龍太郎(京都大院農学研究科)</p>	<p>野 017 東北地域のタマネギ春まき作型における収穫日およびりん茎収量予測モデルの開発 ○木下貴文・山本岳彦・山内大輔・室崇人(農研機構東北農研)</p>	<p>野 040 単為結果処理によって辛味変動が生じた‘ししとう’(<i>Capsicum annuum</i>)果実におけるトランスクリプトーム解析 ○近藤文哉¹・山口萌絵²・根本和洋³・松島憲一³(¹信州大院総合理工学研究所,²信州大農学部,³信州大学術研究院(農))</p>	<p>花 018 山口県育成小輪系ユリにおけるネットを用いた省力的な球根増殖技術の適応性について ○尾関仁志^{1,2}・福光優子¹・林孝晴¹・執行正義²(¹山口農総技セ,²山口大院創成科学研究科)</p>	<p>利 012 エディブルコーティングによるスダチ果実の品質保持技術に関する研究 ○岡田留伊¹・平夏樹^{1,2}・寒川萌香³・大槻巧¹・A. H. Kazimi¹・赤木剛士^{1,3}・牛島幸一郎^{1,3}・久保康隆^{1,3}(¹岡山大院環境生命科学研究科,²三菱ケミカル,³岡山大農学部)</p>
9:30	<p>果 012 ブドウ‘シャインマスカット’における収穫期による皮ごと食べやすさ及び果実糖度の推移 ○炭田幸治^{1,2}・松井元子¹・村元由佳利³・板井章浩¹(¹京都府立大院生命環境科学研究科,²京都府丹後農業改良普及センター,³京都府立大生命環境学部)</p>	<p>果 028 ブルーベリー一種間雑種系統への植物成長調節剤処理による単為結果性機構の解析 ○大槻優華¹・小坂井宏輔²・宮下智人¹・菅谷純子³(¹東京農総研セ,²東京島しょ農水セ大島,³筑波大生命科学系)</p>	<p>野 018 秋まきタマネギにおける日長反応性遺伝子の発現および生育との関係 ○石井貴也¹・須藤美貴²・鈴木菜月²・池田樹樹^{1,2}(¹宇都宮大院地域創生科学研究科,²宇都宮大農学部)</p>	<p>野 041 トウガラシの高温下での花粉発芽率に関連する第3染色体と第6染色体上の2遺伝子座の相互作用 ○山崎彬¹・細川宗孝^{2,3}・白澤健太⁴・中野龍平¹・中崎鉄也¹(¹京都大院農学研究科,²近畿大農学部,³近畿大アグリ技術革新研(ATIRI),⁴かずさDNA研)</p>	<p>花 019 出現頻度が気温に影響されるエビデンドラム非還元花粉とそれから得られた倍数体の表現型 ○近藤悠¹・出口由美¹・佐藤裕之²・三吉一光¹(¹千葉大院園芸学研究所,²(財)沖繩美ら島財団)</p>	<p>利 013 エディブルコーティングによるニホンナシ果実の品質保持技術に関する研究 ○平夏樹^{1,2}・岡田留伊²・寒川萌香³・大槻巧²・Kazimi, Hakim²・赤木剛士^{2,3}・牛島幸一郎^{2,3}・久保康隆^{2,3}(¹三菱ケミカル,²岡山大院環境生命科学研究科,³岡山大農学部)</p>
9:45			<p>野 019 アンブリコンシーケンスによるタマネギの効率的なジェノタイプング手法の開発 ○関根大輔¹・奥聡史²・布目司¹・執行正義³・佐藤修正⁴・塚崎光²(¹農研機構野菜花き部門,²農研機構東北農研,³山口大院創成科学研究科,⁴東北大院生命科学研究科)</p>	<p>野 042 キダチトウガラシ(<i>Capsicum frutescens</i>)のへた離れ性を制御する遺伝子の発現解析 ○橋本太朗¹・根本和洋²・松島憲一²(¹信州大院総合理工学研究所,²信州大学術研究院(農))</p>		
10:00	<p>ブドウ2 山下裕之</p> <p>果 013 ブドウの新梢管理装置の開発 ○柚木秀雄・原昌生・中野葉子(群馬県農業技術センター)</p>	<p>リンゴ 岩波宏</p> <p>果 029 リンゴFYPr606系統が示す側果特異的離層形成機構の解析 ○山田真子¹・伊藤朱里¹・金丸京平²・山口維高²・小嶋美紀子³・竹林裕美子³・柳原均^{1,3}・白武勝裕¹・松本省吾¹・太田垣駿吾¹(¹名古屋大院生命科学研究科,²長野県果樹試,³理研CSRS)</p>				<p>カキ収穫後生理 山崎安津</p> <p>利 014 カキ‘刀根早生’の米国輸出時に生じた汚損果の発生要因 ○古田貴裕^{1,2}・野中亜優美¹・大槻巧²・岡田留伊²・牛島幸一郎²・赤木剛士²・久保康隆²(¹和歌山果樹試かき・もも研,²岡山大院環境生命科学研究科)</p>
10:15	<p>果 014 気温DVRモデルによる全国の‘巨峰’の開花予測 ○岩崎千沙¹・杉浦裕義^{1,2}・小谷野仁¹・菊井玄一郎¹(¹農研機構農情研,²農研機構果樹茶部門)</p>	<p>果 030 バラ科リンゴ亜進果樹における異種間交雑親和性 ○松田悠之介¹・森本拓也²・関口遼²・板井章浩²(¹京都府立大生命環境学部,²京都府立大院生命環境科学研究科)</p>	<p>その他3(栽培) 中野伸一</p> <p>野 020 サツマイモの草高および葉色とUAV画像解析データとの相関関係 ○高野幸成¹・濱侃²・清水健¹・齋藤俊一¹(¹千葉農林総研セ,²千葉大学園芸学研究所)</p>	<p>アスパラガス (遺伝子解析・栽培) 園田高広</p> <p>野 043 雄特異的領域上のSNPを利用した紫アスパラガス超雄株選抜CAPSマーカーの開発 ○赤堀真子・菅野明(東北大院生命科学研究科)</p>		<p>利 015 0℃で貯蔵したカキ‘太秋’果実の包装方法と出荷後の果実品質との関係 ○鈴木哲也¹・中野浩平²・新川猛¹・杉浦真由¹・櫻井直樹³(¹岐阜農総技セ,²岐阜大院連合農学研究科,³広島大院統合生命科学研究科)</p>

第2日 3月28日(日) 10:30～12:15

時間	果樹 I 1	果樹 II 2	野菜 I 3	野菜 II 4	花き I 5	利用 I 6
10:30	果 015 ブドウ「シャインマスカット」における「開花異常症(仮称)」の発生 ○川合康充(長野県農政部農業技術課)	果 031 リンゴ「紅の夢」に発生する斑点状生理障害は維管束先端部から誘導される ○井村英智 ^{1,2} ・松本和浩 ¹ ・林田大志 ³ ・藤田知道 ³ ・佐藤早希 ³ (¹ 静岡大院総合科学技術研究所, ² 青森産業科学技術研究所, ³ 弘前大農学生命科学部)	野 021 園芸分野における小型ドローンの利用技術の開発 古川一・吉田大樹・○和田光生(大阪府立大院生命環境科学研究科)	野 044 アスパラガス半促成栽培における散水・送風によるハウス内環境改善と増収 ○伊藤優佑 ¹ ・江原愛美 ² ・江頭淳二 ¹ ・田川愛 ¹ (佐賀農試研セ, ² 東松浦農林事務所)		利 016 1-MCP処理と貯蔵温度がカキ「富有」の成熟・軟化に及ぼす影響 ○大槻巧 ¹ ・古田貴裕 ^{1,2} ・岡田留伊 ¹ ・寒川萌香 ³ ・飯田真穂 ³ ・Kazimi, Abdul Hakim ¹ ・赤木剛士 ^{1,3} ・牛島幸一郎 ^{1,3} ・久保康隆 ^{1,3} (¹ 岡山大院環境生命科学研究科, ² 和歌山県果樹試かき・もも研, ³ 岡山大農学部)
10:45				野 045 アスパラガスの1年養成株における地上部および地下部の生育の推移とその関係 ○岡田和樹 ¹ ・田口巧 ² ・加藤綾夏 ² ・綾部由紀乃 ¹ ・石垣健太 ¹ ・佐竹文 ¹ ・鈴木海斗 ¹ ・高澤はるひ ¹ ・元木悟 ¹ (¹ 明治大農学部, ² 明治大院農学研究科)		
10:50						
11:00		クリ他 今西弘幸 果 032 ミスト環境や挿し木時期の違いがチェウゴクグリ No.345 緑枝挿し穂の発根性に及ぼす影響 ○黒田英明 ¹ ・渡邊圭太 ¹ ・水田泰徳 ¹ ・織邊太 ¹ ・鉄村琢哉 ² (¹ 兵庫県立農林水産技術総合センター, ² 宮崎大農学部)	レタス・ニンジン(栽培・遺伝子解析) 山根健治 野 022 春夏どりニンジンの抽苔の発生を低減するトンネル除去適期 ○山下雅大・安藤利夫(千葉農林総研セ)			
11:15		果 033 ニホングリ「ぼろたん」緑枝挿し穂の発根および生存に及ぼす諸要因の検討 ○鉄村琢哉 ¹ ・佐藤拓実 ¹ ・日高ほのみ ¹ ・本勝千歳 ¹ ・竹内由季恵 ² ・西尾聡悟 ² (¹ 宮崎大農学部, ² 農研機構果樹茶部門)	野 023 レタス DREB/CBF が転写を調節するデハイドリン遺伝子の解析 ○吉本愛香 ¹ ・石橋美咲 ² ・小山竜平 ³ ・宇野雄一 ¹ (¹ 神戸大院農学研究科, ² 名古屋大院生命農学研究科, ³ 日本山村硝子(株))			
11:30		果 034 ジャボチカバ、ミラクルフルーツ果実のアントシアニンとカロテノイド色素 ○渡辺慶一・神山拓也・水野真二・上吉原裕亮・立石亮・新町文絵(日本大生物資源科学部)	野 024 制御環境下で栽培したレタスのクロロゲン酸生成に及ぼすCO2濃度および気温の影響 遠藤実頼 ¹ ・○福田直也 ² (¹ 筑波大院生命環境科学研究科生物資源科学専攻, ² 筑波大院生命環境系)			
11:45		果 035 画像判定 AI を活用したカキの経時的成熟度—総合的なカキ栽培管理への応用— ○山本純之 ¹ ・篠田真 ² ・楠堂紡 ¹ ・木村匡臣 ¹ ・松野裕 ¹ (¹ 近畿大農学部, ² Yu Make(同))				
12:15						